

比角校だより

平成 23 年 11 月 2 日
第 7 号

コミセン祭の成功に寄せて

校長 小暮 哲郎

第 33 回の伝統を誇る比角コミセン祭が、大成功のうちに幕を閉じました。10 月 8 日・9 日共に晴天に恵まれ、大勢の人出があり大変な賑わいでした。小学校からは、前夜祭に合唱部と吹奏楽部が参加させていただきました。日頃お世話になっております地域の皆様の前で発表でき、子どもたちも感激していました。

また、当校 P T A は、ストリートフェスティバルに恒例の喜多方ラーメンで参加させていただきました。何回も会合を重ね、周到な準備をして臨みました。チームワークと本場に負けない味の良さで、300食があつという間に完売でした。地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

私は、コミセン祭は初めての参加でした。以前から、比角地区のまとまりの良さとエネルギーについては知っていましたが、想像を超えるものがありました。コミセンを核として、なお一層の比角地区のご発展をご祈念申し上げます。

交通事故防止に向けて

今年度、比角コミセンの「元気な町づくり実行委員会」の事業として、「明るいあいさつ」と「交通事故防止」に取り組んでいただいています。「交通事故防止」については、市内初の「スケアードストリート方式」による交通安全教室が、14日に当校グラウンドにおいて開かれました。プロのスタントマンが、実際の自転車事故などの場面を再現し、事故の怖さと防止策を教えてくださいました。全小中学生と保護者・地域の方々の千名程が学びました。地域や柏崎市こどもの笑顔創造プロジェクトからの助成金で実現できたものです。これから日一日と日暮れが早くなってきます。また、雨の日も増えてきます。交通事故を人ごとではなく、「いつでもどこでも自分自身に起こり得る」という意識で、毎日を過ごしたいものです。特に小学生に多い事故は、飛び出しによるものです。



音楽会に、ぜひお出でください

11月5日(土)は、2年に一度の音楽会です。学年毎に工夫しながら一生懸命歌や合奏に取り組んでいます。学年のチームワークが大事となります。保護者や地域の皆様のご来場をお待ちしております。また、10日(木)に第三中学校で開かれる小中合同音楽会には、5・6年吹奏楽部56名が出場します。

1年梅組の渋谷未央教諭が、音楽会が終わったら産休に入ります。元気な子どもの誕生を願っています。代わりに、田尻小学校で2年担任をしていた佐藤貴信先生が担任となります。特技は、バイオリンだそうです。若さを生かして、子どもと一緒に明るいクラスを創ってほしいと期待しています。

<学校生活スナップ>



<1年生>

春から育ててきたサツマイモを収穫しました。大きく育ったイモを、自分たちで料理して食べました。



<2年生>

コミセンで、地域のお年寄りの皆さんと交流しました。歌を披露したり、遊びを教えていただいたりしました。



<3年生>

新道の柿団地へ行ってきました。たくさんの柿を見て、説明を聞き、また一つ、柏崎のよさが分かりました。



<4年生>

学年親子活動をしました。親子で体を動かしたり、工作をしたりして楽しいひとときを過ごしました。



<5年生>

総合学習で里芋を育ててきました。先日収穫し、この後、里芋を使った郷土料理を作り、食について考えます。



<6年生>

職場体験をしました。自分の生き方や将来のことを考える総合学習の一環として実施しました。